

2024年「GOOD情報」一覧 9月度

作成/更新日:2024年 10月 2日 品質安全向上室

センター		情報発生日	氏 名	承認の有無	GOOD評価 基準番号	内 容	センター長 評価	推薦者	副賞渡済み
小牧第1BC	1	9月13日	小牧第1BC	承認	11	SDG'sの一環で行っているペットボトルキャップ回収活動において、その主旨を理解していただき、部署一丸となり積極的に回収運動を推進していただきました。また、8月度回収数が825個と全センター内で回収数2位であった為その活動に敬意を表し、GOOD賞を推薦します。プラスチックごみのリサイクルに貢献した。	5	奥村 梨沙	10月配布予定
	2	9月18日	小牧第1BC	承認	11	9/18 田中社長、櫻井執行役員、米谷副ブロック長、山田CLと、小牧第1倉庫見回りを行いました。その中で、各現場作業員のヘルメット後部に、防災時の役割担当を明記したラベルが貼られていました。実際に事務所や休憩所に掲示してあっても、なかなか各自が役割を確認することは少なく、わかりやすく明示できており、自センターでも取り入れようと思いました。各自が把握できていなくても、万が一の有事の際に、その場で一目で役割を把握でき、判断の迅速化につながると思います。	4	仙田 将康	10月配布予定
小牧第2BC	1	8月27日	丹羽 宏征	承認	13	8月度ベストヒヤリハットコメント リスク評価5点 リスクレベルⅡ 「本社南グラウンドにてカウンタリットで荷物をバック走行で運んでいたところ、トラックとトラックの間を右旋回した際にキャッチを閉めていないトラックがあり、キャッチに荷物が接触しそうになった」	3	森寺 正弘	10月配布予定
	2	9月11日	矢田 俊明 山田 友貴 森寺 正弘 村田 智 田畑 智章	承認	11	大学生のインターンシップ受入に対し、業務の時間をさいて学生さんの指導に当たってくださいました。倉担当の先輩にマンツーマンで指導していただきましたが、感想を聞くとどの学生さんからも「楽しかった」「たくさん話してもらってうれしかった」「デリハリーの仕事の大変さが分かった」等の感想があり、彼らにとって充実した時間になったようです。当社のイメージアップにつながり、本人達またはそのご友人が4年生になった時に当社の採用選考に来てくれる可能性ができました。	3	青木 美佳	10月配布予定
教育室	1	9月10日 ～13日	橋本 弘一 吉田 光宏 長江 恒知 吉田 正和	承認	11	大学生のインターンシップ受入に対し、業務の時間をさいて学生さんの指導に当たってくださいました。どのセンターも欠員状態で通常ならフォローに入らなければいけない中、受入のためのカリキュラム作成や現場実習の準備を事前に策定し、当日も終日予定を空けて学生さんの指導にあたってくださいました。そのおかげで5日間の実習は事故・熱中症・ケガもなく無事に終える事ができ、学生さん達も「安全についての認識が変わった」「皆さん優しくて良い人ばかりで楽しかった」と感想を述べています。教育室のご協力がなければ、これほど充実した実習にはならず、人事面でも当社の品質を高めて頂きました。	3	青木 美佳	10月配布予定
本社BC	1	9月18日	本社BC	承認	11	9/18 田中社長、櫻井執行役員、米谷副ブロック長、片山CLと、本社物流センター倉庫の見回りを行いました。5Fの大島社員のラックが、多数のメーカーの商材が多い中、非常にきれいにラックに格納されており、細やかな意識を持って作業をしていると感じました。細やかな部分に気を配って普段から整理されていることで、事故等のリスク回避にもつながると思います。	4	仙田 将康	10月配布予定
OBC1	1	9月13日	結城 大輔 恒本 桂資	承認	11	大学生のインターンシップ受入に対し、業務の時間をさいて学生さんの指導に当たってくださいました。大口第1物流センターの見学に際し、実際の現場責任者が説明する事で、倉庫の特徴・樹脂倉庫との人員配置の違い・フィルムならではの楽しみや苦労等を一番伝わる言葉で学んでもらう事ができました。	3	青木 美佳	10月配布予定
	2	10月1日	大口第1BC	承認	新管理指標 2	9月度8Sパトロール 最優秀賞【得点 97点】	-	加藤 進	10月配布予定
関東第1BC	1	3月13日	鳥海 和幸	承認	13	3月度ベストヒヤリハットコメント リスク評価12点 リスクレベルⅣ 「雨が降っている日に1階の湿度が高く、路面が湿気で濡れた状態になりリフトが滑ってヒヤッとしました。路面の見えた目は通常時とさほど変わらず濡れているようには見えなかった。(雨が降っているからと言って必ず濡れた状態を目視出来るとは限らない)リフトのスリップに関するヒヤリが抽出されました。安全な対応について展開させていただきます。モップで拭き取り、まずは低速で余裕を持った運転が重要になります。普段より早めに緩やかなブレーキを心掛けて下さい。特にホーム先は落下の危険があるため、より慎重にお願いします。教育室 久保	3	石塚 幸司	10月配布予定
	2	4月6日	村上 仁一	承認	13	4月度ベストヒヤリハットコメント リスク評価10点 リスクレベルⅢ 「同時操作をしないように注意していたが昔の癖が抜けきれていなく、移動ラック4段目の商品を取った際に旋回しながらリフト降下をしてしまい商品が揺れてヒヤッとしました。」同時操作ルールに関するヒヤリが抽出されました。今回のヒヤリで、もう少し揺れが強かったら同様の重大事故に繋がっていたかもしれません。事故が起きる要因を取り除くことで事故は防げます。今回の「ヒヤリ＝同時操作」をしないことが事故未然防止ですので、意識を心掛けて作業するようにお願いしました。教育室 久保	3	石塚 幸司	10月配布予定
関東第2BC	1	3月7日	保坂 優斗	承認	13	3月度ベストヒヤリハットコメント リスク評価10点 リスクレベルⅢ 「検品時、伝票と現物が違いヒヤリとした。(棚番の見誤り)」ロケーションをよく確認せずに棚から荷物をパレットに移し、検品時に荷物が違っており、違うロケーションから荷物を取り出していたことが発見された内容になります。しっかりと伝票を確認しないと、棚番(伝票)の見誤りがあります。正確に認識できて、確認です。日付やロット、数量なども確認が大事になります。正確性に重点をおいて作業していただくよう、お願いしました。教育室 久保	4	百戸 裕二郎	10月配布予定
	2	4月4日	田崎 真之	承認	13	4月度ベストヒヤリハットコメント リスク評価7点 リスクレベルⅡ 「PPバンドをガムテープでまとめようとした際に手が滑りバンドが弾けて顔に当たりそうになりヒヤリとした。」過去にOBC1で労災事故が起きている内容と同様のヒヤリになります。OBC1の事故事例と対策の見直しを行いました。また、実際にどう作業すれば良いのかを再現し、習得していただきました。しっかりと決められていることを守ればリスク軽減へと繋がりますので、まずはルールを守って作業していただくよう展開しました。教育室 久保	4	百戸 裕二郎	10月配布予定

[illegible]